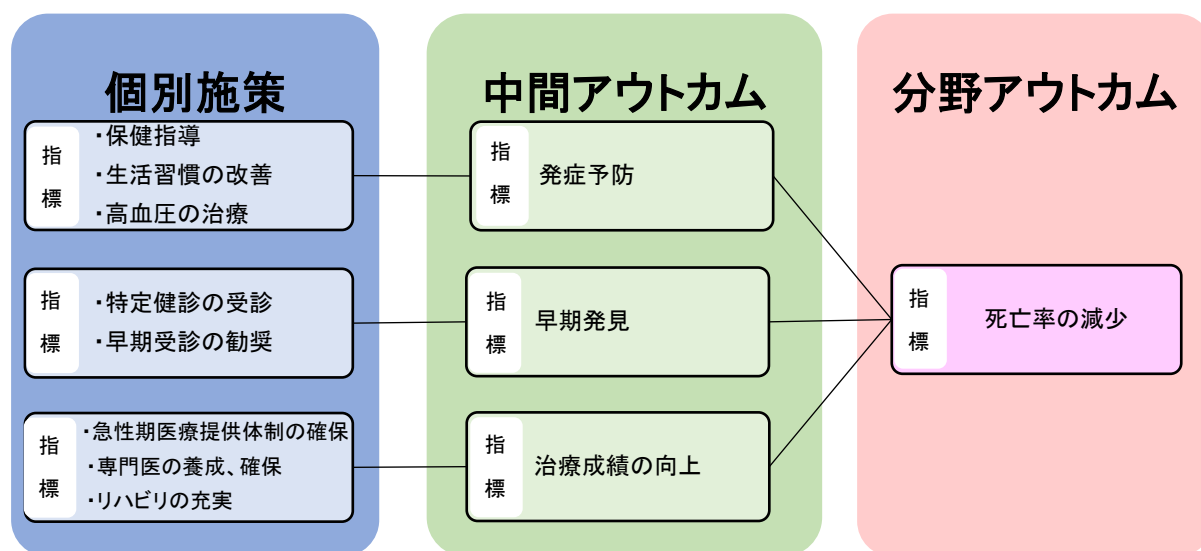


## ロジックモデルについて

### 1 ロジックモデルとは

計画の目標である長期成果（最終アウトカム）を設定した上で、それを達成するために必要となる中間成果（中間アウトカム）を設定し、当該中間成果を達成するために必要な個別施策を設定する等、計画が目標を達成するに至るまでの論理的な関係を体系的に図式化したもの。（「都道府県循環器病対策推進計画の策定に係る指針」令和2年10月29日厚生労働省健康局がん・疾病対策課長通知）

【ロジックモデルのイメージ図】



### 2 関連通知等（抄）

- (1) 「第8次医療計画等に関する意見のとりまとめ」（厚生労働省「第8次医療計画等に関する検討会」）
  - ・ 地域の現状や課題に即した施策の検討においてロジックモデル等のツールが有用であると考えられるため、第8次医療計画において、ロジックモデル等のツールを活用できるよう指針で示すほか必要な取り組みを行うこととする。
- (2) 医療計画について（令和5年3月31日厚生労働省医政局長通知）
  - ・ 施策の検討及び評価の際にはロジックモデル等のツールの活用を検討する。

### 3 ロジックモデル導入のメリット

- 目標や指標を体系的に整理することでPDCAサイクルが強化され、計画の実効性が向上する
- 計画の全体像や最終目標が共有され、議論が活性化する

### 4 ロジックモデルを導入する分野

- 5疾病（がん、脳卒中、心血管疾患、糖尿病、精神疾患）
- 6事業（救急医療、災害医療、へき地医療、小児医療、周産期医療、新興感染症）
- 在宅医療